

令和5年度実施施策に係る政策評価書

(農林水産省5-13)

政策分野名 【施策名】	地域資源を活用した所得と雇用機会の確保
政策の概要 【施策の概要】	中山間地域等の特性を活かした複合経営等の多様な農業経営の推進、地域資源の発掘・磨き上げと他分野との組合せ等を通じた所得と雇用機会の確保、地域経済循環の拡大、多様な機能を有する都市農業の推進
政策に関する内閣の重要政策 【施策に関する内閣の重要政策】 (施政方針演説等のうち主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・食料・農業・農村基本計画(令和2年3月31日閣議決定)第3の3(1) ・農林水産業・地域の活力創造プラン(平成25年12月10日決定、令和4年6月21日改訂) <ul style="list-style-type: none"> Ⅲ. 10. 人口減少社会における農山漁村の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ① 農泊、農福連携、ジビエ等の地域資源を活用した農山漁村発イノベーションの推進等による農山漁村における所得と雇用機会の確保 ② 中山間地域等をはじめとする農村に人が住み続けるための条件整備 ③ 農村を支える新たな動きや活力の創出 ④ 農地の長期的な利用 ・観光立国推進基本計画(令和5年3月31日閣議決定) <ul style="list-style-type: none"> 第3の2.(3)⑥ア 滞在型農山漁村の確立・形成 ・成長戦略フォローアップ(令和3年6月18日閣議決定) <ul style="list-style-type: none"> 13.(1)観光立国の実現 <ul style="list-style-type: none"> 13.(2) ii) ①生産基盤の確保・強化(人口減少に対応した生産性の向上、人材の育成等) 13.(2) v) 農山漁村における農林水産省以外の多様な分野との連携を通じた新たなビジネスの創出等 ・経済財政運営と改革の基本方針2023(令和5年6月16日閣議決定) <ul style="list-style-type: none"> 第2章2.(5)インバウンド戦略の展開 <ul style="list-style-type: none"> 第3章1.(4)食料安全保障の強化と農林水産業の持続可能な成長の推進 ・まち・ひと・しごと創生基本方針2021(令和3年6月18日閣議決定) <ul style="list-style-type: none"> 第3章2.(2)①(a)関係人口創出・拡大のための環境整備 <ul style="list-style-type: none"> 4.(1)①(ii)魅力的な集落生活圏の形成(「小さな拠点」の形成等) 第3章4.(1)②(i)地域資源を活用した農山漁村(むら)づくり ・障害者基本計画(第5次)(令和5年3月14日閣議決定) <ul style="list-style-type: none"> Ⅲ.9.(4)障害特性に応じた就労支援及び多様な就業の機会の確保

施策(1)	中山間地域等の特性を活かした複合経営等の多様な農業経営の推進										
目標①【達成すべき目標】	中山間地域等の特色を活かした営農と所得の確保										
測定指標	ア 中山間地域の特色を活かした営農と所得の確保に取組む地区のうち、新たに事業目標を達成した地区数	基準値	実績値・達成度合い					目標値	達成	指標一 計算分類	
		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	達成	指標一 計算分類
		実績値	/	84 地区	123 地区	190 地区	366 地区	/	/	A	S↑一直
把握の方法	出典：農林水産省農村振興局調べ 作成時期：調査年度の翌年度6月頃 算出方法：事業目標を達成した地区数を集計(累計)										
達成度合いの判定方法	達成度合(%)＝当該年度実績値／当該年度目標値×100 A'ランク：150%超、Aランク：90%以上150%以下、Bランク：50%以上90%未満、Cランク：50%未満										
備考											

施策(2)	地域資源の発掘・磨き上げと他分野との組合せ等を通じた所得と雇用機会の確保										
目標①【達成すべき目標】	農村発イノベーションをはじめとした地域資源の高付加価値化の推進										
測定指標	ア 農山漁村発イノベーションに取り組んでいる優良事業体数		基準値	実績値・達成度合い					目標値	達成	指標一 計算分類
		年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
		実績値		-	-	69 事業体	80 事業体				
	達成度合い		(-:-)	(-:-)	(A: 143.8%)	(A: 121.2%)	(:)		A	S↑一直	
年度ごとの目標値		0 事業体	-	-	48 事業体	66 事業体	83 事業体	100 事業体			
把握の方法	出典：農林水産省農村振興局調べ 作成時期：調査年度の翌年度7月頃 算出方法：事業実施主体への調査										
達成度合いの判定方法	達成度合(%)=当該年度実績値/当該年度目標値×100 A'ランク:150%超、Aランク:90%以上150%以下、Bランク:50%以上90%未満、Cランク:50%未満										
備考											
目標②【達成すべき目標】	農泊の推進										
測定指標	ア グリーン・ツーリズム施設年間延べ宿泊者数及び訪日外国人旅行者数のうち農山漁村体験等を行った人数		基準値	実績値・達成度合い					目標値	達成	指標一 計算分類
		年度	30年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
		実績値		519 万人/年	553 万人/年	686 万人/年	968 万人/年				
	達成度合い		(C: 40.2%)	(C: 41.3%)	(C: 49.4%)	(B: 67.2%)	(:)		B	F↑一直	
年度ごとの目標値		1,212 万人/年	1,290 万人/年	1,340 万人/年	1,390 万人/年	1,440 万人/年	1,490 万人/年	1,540 万人/年			
把握の方法	出典：「農林業センサス及び漁業センサス」(農林水産省統計部)、「訪日外客数統計」(日本政府観光局)及び農林水産省農村振興局調べ 作成時期：調査年度の翌年度7月頃 算出方法：各統計情報及び各都道府県への聞き取り結果を農林水産省にて集計										
達成度合いの判定方法	達成度合(%)=当該年度実績値/当該年度目標値×100 A'ランク:150%超、Aランク:90%以上150%以下、Bランク:50%以上90%未満、Cランク:50%未満										
備考											
目標③【達成すべき目標】	ジビエ利活用の拡大										
測定指標	ア ジビエ利用量		基準値	実績値・達成度合い					目標値	達成	指標一 計算分類
		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
		実績値		1,810 トン/年	2,127 トン/年	2,085 トン/年	2,729 トン/年				
	達成度合い		(B: 77.4%)	(B: 79.6%)	(B: 69.4%)	(B: 81.8%)	(:)		B	F↑一直	
年度ごとの目標値		2,008 トン/年	2,340 トン/年	2,672 トン/年	3,004 トン/年	3,336 トン/年	3,668 トン/年	4,000 トン/年			
把握の方法	出典：野生鳥獣資源利用実態調査(農林水産省大臣官房統計部) 作成時期：調査年度の翌年度9月末(速報) 算出方法：食品衛生法に基づき食肉処理業の許可を有し、野生鳥獣の食肉処理を行っている食肉処理施設を対象に調査を実施										
達成度合いの判定方法	達成度合(%)=当該年度実績値/当該年度目標値×100 A'ランク:150%超、Aランク:90%以上150%以下、Bランク:50%以上90%未満、Cランク:50%未満										
備考											

目標④【達成すべき目標】		農福連携の推進									
測定指標	ア 農福連携に新たに取り組む主体数		基準値	実績値・達成度合い					目標値	達成	指標一 計算分類
		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度		
		実績値	/	454 件	1,392 件	2,226 件	3,062 件	/	/		
	達成度合い	/	(A: 90.8%)	(A: 132.6%)	(A: 134.9%)	(A: 132.0%)	(:)	/	A	S↑一直	
年度ごとの目標値			0 件	500 件	1,050 件	1,650 件	2,320 件	3,000 件	3,000 件		
把握の方法		出典: 農林水産省農村振興局調べ 作成時期: 調査年度の翌年度8月頃 算出方法: 厚生労働省及び各県からの聞き取り結果を農林水産省にて集計									
達成度合いの判定方法		達成度合(%)=当該年度実績値/当該年度目標値×100 A'ランク:150%超、Aランク:90%以上150%以下、Bランク:50%以上90%未満、Cランク:50%未満									
備考											
目標⑤【達成すべき目標】		農村への農業関連産業の導入									
測定指標	ア 農村産業法を活用した産業の立地・導入に向け、新たに市町村との調整を了した企業数		基準値	実績値・達成度合い					目標値	達成	指標一 計算分類
		年度	4年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
		実績値	/	-	-	60社	96社	/	/		
	達成度合い	/	(-:-)	(-:-)	(-:-)	(A: 120.0%)	(:)	/	A	S↑一直	
年度ごとの目標値			60社	-	-	-	80社	100社	120社		
把握の方法		出典: 農林水産省農村振興局調べ 作成時期: 調査年度の翌年度7月頃 算出方法: 農村産業法に基づき農林水産大臣に送付される市町村実施計画を基に、必要に応じて市町村に対し聞き取りを行い把握									
達成度合いの判定方法		達成度合(%)=当該年度実績値/当該年度目標値×100 A'ランク:150%超、Aランク:90%以上150%以下、Bランク:50%以上90%未満、Cランク:50%未満									
備考											
施策(3)		地域経済循環の拡大									
目標①【達成すべき目標】		バイオマス発電、小水力発電、営農型太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入、活用									
測定指標	ア 土地改良施設の使用電力量に対する農業水利施設を活用した小水力等再生可能エネルギーによる発電電力量の割合		基準値	実績値・達成度合い					目標値	達成	指標一 計算分類
		年度	2年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
		実績値	/	-	30.5%	30.9%	31.5%	/	/		
	達成度合い	/	(-:-)	(A: 95.3%)	(A: 90.9%)	(B: 87.5%)	(:)	/	B	S↑一直	
年度ごとの目標値			約30%	-	32%	34%	36%	38%	40%以上		
把握の方法		出典: 農林水産省農村振興局調べ 作成時期: 調査年度の翌年度8月頃 算出方法: 整備済小水力等発電施設の発電容量を集計									
達成度合いの判定方法		達成度合(%)=当該年度実績値/当該年度目標値×100 A'ランク:150%超、Aランク:90%以上150%以下、Bランク:50%以上90%未満、Cランク:50%未満									
備考		目標年度及び目標値は土地改良長期計画に定められているが、年度ごとの目標値は定められていない。 このため、年度ごとの目標値については、基準値と目標値を直線で結んだ年度ごとの目標値を便宜的に記載している。									

測定指標	イ 再生可能エネルギーを活用して地域の農林漁業の発展を図る取組を行う地区の再生可能エネルギー電気・熱にかかる経済規模	基準値	実績値・達成度合い					目標値	達成	指標一 計算分類	
		年度	30年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度			5年度
		実績値		480.3 億円	551.5 億円	637.4 億円	773.5 億円				
		達成度合い		(A: 114.4%)	(A: 114.9%)	(A: 118.0%)	(A: 128.9%)	(:)		A	S ↑ 一直
		年度ごとの目標値	296.6 億円	420 億円	480 億円	540 億円	600 億円	-	600 億円		
把握の方法	出典: 農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課調べ 作成時期: 調査年度の翌年度6~7月頃 算出方法: 取組主体からの調査結果(発電容量、供給熱量等)及び固定価格買取制度調達価格(経済産業省公表データ)により試算										
達成度合いの判定方法	達成度合(%) = 当該年度の実績値 / 当該年度の目標値 × 100 A'ランク: 150%超、Aランク: 90%以上150%以下、Bランク: 50%以上90%未満、Cランク: 50%未満										
備考											
目標②【達成すべき目標】	農産物直売所等での提供・販売										
測定指標	ア 年間販売額1億円以上の通年営業の直売所数	基準値	実績値・達成度合い					目標値	達成	指標一 計算分類	
		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度			7年度
		実績値		-	3,057 件	3,102 件	令和7年 3月 把握予定				
		達成度合い		(- : -)	(B: 78.4%)	(B: 71.3%)	(:)	(:)		B	F ↑ 一直
		年度ごとの目標値	3,000 件	-	3,900 件	4,350 件	4,800 件	5,250 件	5,700 件		
把握の方法	出典: 「6次産業化総合調査」(農林水産省大臣官房統計部) 作成時期: 調査年度の翌年度3月 算出方法: 常設施設・通年営業の事業体数 × 1億円以上の事業体数割合 ※令和5年度実績の把握は令和7年3月となるため、令和4年度実績値を用いて評価を実施。										
達成度合いの判定方法	達成度合(%) = 当該年度の実績値 / 当該年度の目標値 × 100 A'ランク: 150%超、Aランク: 90%以上150%以下、Bランク: 50%以上90%未満、Cランク: 50%未満										
備考											
施策(4)	多様な機能を有する都市農業の推進										
目標①【達成すべき目標】	「都市農地の貸借の円滑化に関する法律」(平成30年法律第68号)の仕組みの現場での円滑かつ適切な活用										
測定指標	ア 都市農地の貸借の円滑化に関する法律に基づき貸借された農地面積	基準値	実績値・達成度合い					目標値	達成	指標一 計算分類	
		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度			6年度
		実績値		51ha	77ha	101ha	117ha				
		達成度合い		(B:68.0%)	(B:64.2%)	(B:61.2%)	(B:55.7%)	(:)		B	S ↑ 一直
		年度ごとの目標値	30ha	75ha	120ha	165ha	210ha	255ha	255ha		
把握の方法	出典: 農林水産省農村振興局調べ 作成時期: 調査年度の翌年度9月頃 算出方法: 農地の貸借面積について、各都道府県への聞き取り結果を農林水産省にて集計										
達成度合いの判定方法	達成度合(%) = 当該年度実績値 / 当該年度目標値 × 100 A'ランク: 150%超、Aランク: 90%以上150%以下、Bランク: 50%以上90%未満、Cランク: 50%未満										
備考											

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分)	③相当程度進展あり
		(判断根拠) 測定指標数10個のうち、Aが5個、Bが5個となっており、「③相当程度進展あり」と判定した。	
	測定指標についての要因分析 (達成度合いが悪い場合等) 【施策の分析】		
	次期目標等への反映の方向性		

学識経験を有する者の知見の活用	<p>【(1)①ア】中山間地域の特色を活かした営農と所得の確保に取り組む地区のうち、新たに事業目標を達成した地区数 ・達成地区数が増加していることは分かるが、対象地区数のうちどれだけ達成しているのかが分かった方が指標として望ましいのではないか。(藤栄委員)</p> <p>【(2)①ア】農山漁村発イノベーションに取り組んでいる優良事業体数 ・目標に対して実績が増加したものも含めて「優良」としているが、それをもって優良としてよいのか疑問に感じた。(藤栄委員)</p> <p>【(2)⑤ア】農村産業法を活用した産業の立地・導入に向け、新たに市町村との調整を了した企業数 ・指標名と目標との間に乖離があるように感じたため、指標名を「導入した」等とするのもよいのではないか。(藤栄委員)</p> <p>【(3)①イ】再生可能エネルギーを活用して地域の農林漁業の発展を図る取組を行う地区の再生可能エネルギー電気・熱にかかる経済規模 ・農村の振興と林業の振興は親和性が高いため、開発が進んでいる木造のビニールハウスなどインフラの開発についても指標としてはどうか。(井上委員) ・指標名にある「経済規模」とはどういったものを指すかわからないため、算出方法を明記いただけるとよいのではないか。(藤栄委員)</p> <p>→頂いた意見をよく勘案しつつ、次の基本計画を踏まえ、施策の効率・効果がよりわかりやすい指標となるよう検討したい。</p>
-----------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

政策評価を行う過程において使用した資料 その他の情報	出典: 野生鳥獣資源利用実態調査(農林水産省大臣官房統計部)
-------------------------------	--------------------------------

評価結果の政策への反映状況 (主なもの)	予算	令和7年度予算概算要求において、関連予算(政策手段(2)~(8))を引き続き要求する。
	税制	-
	その他 (法令、組織、定員等)	-

担当部局名	農村振興局(大臣官房環境バイオマス政策課) 【大臣官房環境バイオマス政策課、農村振興局農村計画課/地域振興課/都市農村交流課/鳥獣対策・農村環境課/地域整備課】	政策評価実施時期	令和7年1月
-------	-------------------------------------------------------------------------------------	----------	--------

※ 測定指標の詳細及び政策手段については、令和6年度事前分析表をご覧ください。